

第 127 回触媒討論会(触媒討論会B・特別シンポジウム)

日 時 令和 3 年 3 月 16 日(火), 17 日(水)

会 場 オンライン開催 (Zoom)

主 催 触媒学会 共 催 日本化学会

B1 講演は講演 10 分, 討論 15 分

3月16日(火)	
A 会 場	B 会 場
触 媒 討 論 会 B	
10:30~11:20 座長 稲垣怜史(横浜国大)・神田康晴(室蘭工業大) 1A01(B1) ゼオライト内Gaヒドリド種の構造制御による選択的エタン脱水素触媒の開発(北海道大)○前野禅・黄梦雯・安村駿作・鳥屋尾隆・清水研一 1A02(B1) 金属間化合物中の孤立 Pt サイトを用いた高効率プロパン脱水素(北海道大*1・東京都大*2)○中谷勇希*1・山添誠司*2・清水研一*1・古川森也*1	10:30~11:20 座長 水垣共雄(大阪大)・松本和弘(産総研) 1B01(B1) 有機合成におけるカーボン触媒の活性点に関する考察—ラジカルおよびヘテロ元素の寄与—(岡山大)○仁科勇太・MUHAMMAD, Ahmad 1B02(B1) 固体酸によるケトンとアンモニアからの不安定なN-無置換ケチミン(RR'C=NH)の合成法の開発(東京大*1・東京農業大*2)○柴田真太郎*1・増井洋一*1・尾中篤*2
ポスター発表(P1~P4 会場)	
14:00~14:50 座長 山口和也(東京大)・古川森也(北海道大) 1A03(B1) グルコースからソルビトールへの高選択的水素化反応を促進させるリン化ニッケルナノ合金触媒の開発(大阪大)○山口渉・藤田周・満留敬人・水垣共雄 1A04(B1) 常温常圧下でのニトリルの水素化反応に高い活性を示すナノ合金触媒の開発(名古屋大*1・京大触媒電池*2)○西田吉秀*1・CHAUDHARI, Chandan*1・佐藤勝俊*1,*2・永岡勝俊*1	14:00~14:50 座長 中川善直(東北大)・山口修平(愛媛大) 1B03(B1) フッ化物イオン含有バナジウム酸化物クラスターの配位形態制御と酸化触媒特性(金沢大)○菊川雄司・坂本祐依・栗本雄志・林宜仁 1B04(B1) Mg(OH) ₂ 化学蓄熱材の脱水反応に対するLi化合物添加効果の検討(千葉大*1・大阪府大*2)○黒沢諒*1・竹内雅人*2・劉醇一*1
ウェビナー会場(A 会場とは Zoom ID が異なります)	
15:00~15:20 理事会からの報告 15:30~16:30 2019年度, 2020年度触媒学会表彰受賞者表彰式	
16:40~17:40 座長 佐藤智司(千葉大) 1A05 特別講演 不斉触媒反応場における力の調和—金属、プロトン、ハロゲン、そしてπ-π相互作用—(千葉大)○荒井孝義 17:40~18:10 座長 小倉賢(東京大) 1A06 受賞講演(学会賞技術部門) 触媒の高性能化と寿命予測技術による塩化ビニルモノマー製造プロセスの効率化(東ソー)小栗元宏・浅川哲夫・○森嘉彦・大橋知一・染谷紗衣	

3月17日(水)	
A 会 場	B 会 場
9:00～9:50 座長 鎌田慶吾(東京工業大)・田村正純(大阪市大) 2A01(B1) 液相粒子間水素移動が加速するベンゼンとアルカンの脱水素カップリング反応(東京工業大*1・さきがけ*2・物材機構*3・国際基督教大*4・産総研*5)○本倉健*1,*2・高島萌*1・橋本綾子*2,*3・田旺帝*4・南保雅之*1・眞中雄一*1,*5 2A02(B1) アクロレイン選択酸化反应用工業触媒としての多元系Mo-V 複合酸化物の触媒活性場の考察(神奈川大*1・東京都大*2)○石川理史*1・山田雄大*1・樫尾直樹*1・下田光祐*1・野田渚沙*1・村山徹*2・上田渉*1 10:05～10:55 座長 永岡勝俊(名古屋大)・今川晴雄(豊田中研) 2A03(B1) Ru 系触媒を用いた室温域作動の auto-methanation による CO₂ 変換の触媒プロセス強化(静岡大)○平田望・伊藤幹人・赤間弘・河野芳海・渡部綾・福原長寿 2A04(B1) Rh薄膜触媒の耐酸化性およびNO還元特性に及ぼす表面酸素種の影響(熊本大*1・京大触媒電池*2)○芳田嘉志*1,*2・久保崎大貴*1・三角仁志*1・佐藤徹哉*1・大山順也*1,*2・町田正人*1,*2 11:10～12:00 座長 中坂佑太(北海道大)・大山順也(熊本大) 2A05(B1) W置換V₂O₅ 触媒による低温・水蒸気雰囲気下でのNH₃-SCRと反応機構解析(東京都大*1・中国電力*2・北海道大*3・Yantai Univ.*4)○猪股雄介*1・清永英嗣*2・盛田啓一郎*2・吉田和広*2・窪田博愛*3・鳥屋尾隆*3・清水研一*3・春田正毅*1・村山徹*1,*4 2A06(B1) 銅ゼオライト上でのアンモニアSCR中における銅イオンの酸化機構(東京大)○大島悠輔・大西武士・茂木堯彦・小倉賢	9:00～9:50 座長 寺村謙太郎(京都大)・徳留弘優(TOTO) 2B01(B1) 「きれいじゃない」固体材料の評価—磨砕・焼成処理による酸化チタン光触媒の構造変化—(北海道大)陳光奕・高島舞・○大谷文章 2B02(B1) 表面担持酸化コバルトナノ粒子の電子ポテンシャルの見積もり方法の確立(東京工業大*1・成蹊大*2)○岡崎めぐみ*1・山崎康臣*2・石谷治*1・前田和彦*1 10:05～10:55 座長 前田和彦(東京工業大)・亀川孝(大阪府大) 2B03(B1) シランカップリング処理による光触媒粉末表面へのリン酸系官能基の導入と水素生成反応駆動時における固液界面での物質輸送促進(信州大)○影島洋介・川西俊輝・佐伯大輔・手嶋勝弥・堂免一成・錦織広昌 2B04(B1) Improvement of the water oxidation performance of Ti, F co-modified hematite by surface modification with Co(salen) as cocatalyst(Osaka Univ.*1・ESICB, Kyoto Univ.*2・PRESTO*3・Sorbonne Univ.*4)○WANG, Ruiling*1・KUWAHARA, Yasutaka*1,*2,*3・MORI, Kohsuke*1,*2・LOUIS, Catherine*4・YAMASHITA, Hiromi*1,*2 11:10～12:00 座長 吉田寿雄(京都大)・山添誠司(東京都大) 2B05(B1) Photocatalytic hydrogen peroxide production in two-phase system using a hydrophobic titanium doped zirconium-based metal-organic framework(Osaka Univ.*1・ESICB, Kyoto Univ.*2・PRESTO*3・Sorbonne University*4) ○ CHEN, Xiaolang*1・KUWAHARA, Yasutaka*1,*2,*3・MORI, Kohsuke*1,*2・LOUIS, Catherine*4・HIROMI, Yamashita*1,*2 2B06(B1) Constrained thorough search法を用いたEXAFS解析によるPtRu合金ナノ粒子触媒の構造解明(北海道大*1・岩手大*2)○城戸大貴*1・竹口竜弥*2・朝倉清高*1
12:20～14:20	ポスター発表(P1～P4 会場)
特 別 シ ン ポ ジ ウ ム	
A 会 場	B 会 場
テーマ1「機能性材料開発を支える触媒技術」 14:30～17:30 オーガナイザー 真島和志(大阪大) SA01(14:30～15:05) 精密な反応機構解析に基づく新規錯体触媒反応の開拓(大阪大)真島和志 SA02(15:05～15:40) 可視光レドックス触媒作用が拓くラジカルの分子変換法(東京工業大)小池隆司 SA03(15:40～16:15) クロスカップリング反応のフロンティアを切り拓く(大阪大)三浦雅博 SA04(16:20～16:55) Gd 触媒で創る革新素材「SUSYM™(サシム)」(プリヂストーン)会田昭二郎 SA05(16:55～17:30) 分子触媒を用いるカルボン酸の水素化(名古屋大)斎藤進	テーマ2「光・電気・電場などが係わる革新的反応」 14:30～17:30 オーガナイザー 関根泰(早稲田大) SB01(14:30～15:05) 開会の挨拶と趣旨説明(電場反応に関する講演を含む)(早稲田大)関根泰 SB02(15:05～15:30) 分子触媒と半導体を組合せたCO₂ 還元反応系の研究開発(豊田中研)森川健志 SB03(15:35～16:00) 太陽光水素製造の実現に向けた可視光駆動型光触媒システムの開発(京都大)阿部竜 SB04(16:00～16:25) 水と電気を用いた化学品合成(東京工業大) 山中一郎 SB05(16:30～16:55) 固体酸化物セルを用いるCO₂の中温電気分解(九州大)石原達巳 SB06(16:55～17:20) マイクロ波特殊効果による固体触媒反応促進—ナノ反応場の局所選択加熱現象—(東京工業大・マイクロ波化学)和田雄二 17:20～17:30 全体討議および閉会の挨拶(早稲田大)関根泰